

# ショパン演奏の秘訣 脈動の舞曲

## ～ポロネーズ、マズルカ、ワルツ編～



### ピアニスト 宮谷 理香

金沢市生まれ。桐朋学園大学卒業、同研究科修了。1995年第13回ショパン国際ピアノコンクール第5位入賞。翌96年にサントリーホール他全国11都市でデビュー。以来 四半世紀を越えて活発な演奏活動を展開。日本全国での公演は1000回を超える。ライブツィヒ弦楽四重奏団、スロヴァキアフィル、ワルシャワフィル、国内主要オーケストラ等と共演。国際交流基金の派遣ではポーランドとスペインの6都市へ、またパリ、ウィーン、チェコ、蘇州などにも招聘された。メディアへの出演や執筆のほか、日生劇場制作の音楽劇にも度々出演、多彩な才能を発揮。ピアノデュオ「デュオ・グレース」や「アンサンブルφ(ファイ)」など室内楽にも積極的に取り組む。これまでに22枚のCDを発表、その多くがレコード芸術特選盤に選出。著書に「理香りんのおじゃまします!」。日本ショパン協会賞、石川県文化奨励賞 他受賞。曲種を鮮やかに生かす第一級のピアニズムと作品への非凡な親和力、気品と洗練の歌心で高い芸術性をもたらすピアニスト。桐朋学園芸術短期大学講師。平成音楽大学教授。

ショパンの作品でも人気のあるポロネーズ、マズルカ、ワルツ。でも、上手く音楽表現ができないとお悩みではありませんか。第13回ショパン国際ピアノコンクール第5位入賞のピアニスト宮谷理香が、ショパン演奏の秘訣とコツを伝授します。

- ポロネーズ、マズルカ、ワルツ、それぞれの舞曲の特徴とは？
- ショパン独特のテクニック攻略法
- 難しさ克服の練習アイデア
- ショパンらしさを伝える奏法とは？

<取り上げる予定の曲目> ショパン作曲  
♪ ポロネーズ 遺作ト短調(7歳の時の作品)、第6番 作品53 英雄ポロネーズ  
♪ マズルカ 作品7-1、作品6-1、作品24-2  
♪ 「子犬のワルツ」、「別れのワルツ」

**日時**
**2026年1月30日(金) 10:30-12:30**
**会場**
**ベヒシュタイン・セントラム東京ザール**

東京都千代田区有楽町1丁目5-1日比谷マリンビル

**料金**

(各税込)

**会 員：前売4,000円／当日 4,500円**
**一 般：前売4,500円／当日 5,000円**

※会員:ピティナ会員、カワイ音研会 ※定員50名

**【主催・お問合せ先】**
**ピティナ武蔵小山ラポールステーション 後援:カワイ城南ユニット**  
 clalamino2290@ab.auone-net.jp (味塾)

 ピティナ・ウェブサイト  
 からの申し込みは  
 こちら


ピティナ・ウェブサイトからお申込みください。

(クレジット決済のみ。受講料とは別途、システム利用料220円がかかります)

<https://seminar.piano.or.jp/schedule>